



まちのシンボル「ひと・まち・ゆめ」

わが町

志津南

NEWS

みんなで つくろう
緑豊かな安心の町

発行
志津南地区自治連合会
事務局：志津南公民館
Tel 563-6206

飛鳥CATV 滋賀ケーブルに事業移管

デジタル化対応の都市型へ

来年4月1日から全戸一斉に切り換え

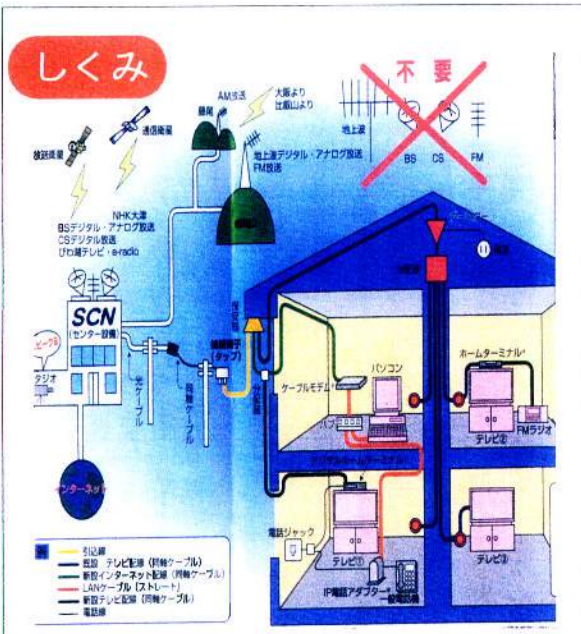
若草地区の難視聴対策施設として運営されてきた飛鳥都市開発のCATVが来年4月1日から、滋賀ケーブルネットワーク（SCN）に事業移管されることになりました。

これにより高機能の都市型CATVに切り換わることになり、国策として進められているテレビ放送（NHK・民放）の地上波デジタル化に遅れをとることなく対応できる態勢が整うこととなります。

加えて多チャンネル放送・インターネット・IP電話のオプションサービスも利用でき、飛鳥グリーンヒル地域の情報基盤が整備されることとなります。

テレビ放送は、現在はアナログ波により放送されていますが、七年後の2011年には、全てのテレビ放送がデジタル波による放送に切り替わり、高画質・高音質・高品質の多チャンネル放送時代を迎えます。

滋賀県におけるアンテナ受信



基本サービスは現行料金

自治連では、CATVの地上デジタル放送・多チャンネル放送対応にあたって、飛鳥都市開発が他者へ事業移管しても、現行のサービスが継承されることを基本条件として折衝してきました。

その結果、SCNに事業移管されても、テレビ再送信を含めたCATVのサービス（セキュリティ・告知放送・自主放送）

は、基本サービス「グリーンヒル再送信コース」の中で現行料金のまま引き継がれることとなりました。また各集会所へのサービスは無料となります。

さらに希望者は、「アナログ多チャンネルコース」「デジタルオプションサービス」を契約をすれば、より多彩なテレビ放送を楽しむことができます。

オプションサービスには基本サービス（現行料金）も含まれますが、念のため、移管後の主な点を記しておきます。

◆地上波放送（現在のNHK・民放）について

2011年7月にデジタル放送のみにしても、基本サービスの「再送信コース」で現行料金のまま、現行のサービスが受けられます。

(注)この時点では各家庭において、現在のテレビに市販の地上デジタルチューナーを取り付けるか、あるいは地上デジタルチューナー内蔵のテレビに買い換えるか、いずれかの対応が必要となります。

BS放送について

NHKBSアナログ放送（衛星第1・衛星第2）の受信には、CATV対応テレビが必要となりますが、1995年夏以降の14インチ以上のテレビであれば、チャンネル調整だけで基本サービス「再送信コース」で見ることが出来ます。

なお、BSのアナログ放送は2007年以降、アナログ衛星の寿命が尽きたら廃止され、NHKのBS放送を見るためにはBSデジタル放送の受信が必要となります。

その場合の受信方法としては①多チャンネル放送を必要としない「再送信コース」の人は、家庭にBSパラポラアンテナを取り付けテレビに接続する②多チャンネル放送へ切り替える人は、SCNの「デジタル多チャンネルコース」の契約をする、という二つの方法があります。

今回のSCNへの切り替えに伴い、家庭によっては宅内配線等の設備が古く、修理を必要とする場合がありますが、現在、順次行われている事業移管に伴う説明会で、不明な点や家庭内のテレビ台数・利用方法に合わせた最適なコース選択等、納得のいくまで説明を受けて決めてください。

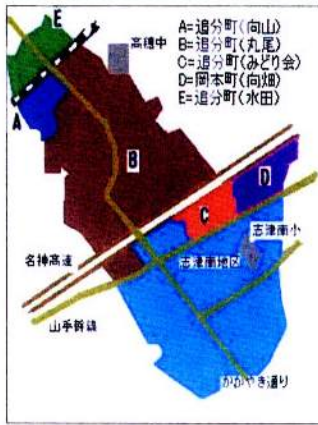
(自治連合会長 小野栄祐)

志津南小の通学区を再編

追分・岡本の一部を含め来年四月から

志津南小の児童数減少と志津南小の児童数増加に伴い、両校の学校規模の適正化を図るための通学区変更が来年4月から実施されることが確定しました。

今年度は「特別処置」として、追分町の通学区再編該当区域から20人が志津南小に通学しますが、来年4月からは追分町・岡本町の一部が新たに志津南小に通学することになりました(別図参照)。



62人から次年度は245人程度に増え、児童数減に歯止めがかかることも、平成21年ごろ

には各学年2クラスの300人程度の規模になるものと予測されています。今回の通学区変更は「従来からの地域(志津)での活動はそのままとし、児童の就学校ののみが変わる」というもので「通学区イコール行政区」という従前の概念を覆し、学校規模の適正化を第一義として実施されるものです。

合同行事にも影響 この結果、通学区と自治連合会組織が分離されることになり、志津南小との合同運動会

は今年度限りです。また各種団体が小学校と合同で行っている行事についても、今後はその仕組みなどについて変更を迫られるものが出てきます。これに關し市教委は11月10日、「対応を必要とする関係各種団体」に対し説明会を行い、取り組み方などを話し合いました。

しかし、これとは別に新たな通学児童を受け入れる当地区としては、通学の安全確保がなにより重要で、地域全体で取り組んでいく必要があります。役員、限られたボランティアだけでは限度があり、住民みなさんの協力をお願いいたします。(自治連)

公民館で清掃と消防訓練



志津南公民館は11月8日午前9時から10時まで、日頃公民館を利用されているみなさん35人の協力を得て、公民館の一斉清掃を行いました。

ふき掃除など日頃なかなか行き届かない所も掃除でき、おかげで全館、すっきり美しくなりました。また、これに引き続き10時半

からは清掃活動に協力いただいたみなさんに参加してもらい、避難訓練や消防訓練を行いました。(写真)

学生が志津南で実施研修

地域HP立ち上げなどに参加



立命館大学の学生と打ち合わせ

志津南地区町づくり委員会では、平成16年度の事業計画として地域のホームページを立ち上げ、地域コミュニケーションの活性化をはじめ、電子自治会をめざして取り組んでいます。昨年同様今年も、立命館大学理

工学研究科景観計画研究室の環境情報システムの学生が志津南地区で実地勉強することになりました。とくに今年は主に地域ホームページの作成を通して、地域の課題を見つけ解決への手立てを探ることにしています。

学生を参加させる研究室はその意義について次のように話しています。

◇
今まで学生は、家と大学の間を行き来するだけで、自分たちが生活している町の現状をあまりにも知らな過ぎる

課題に合わせた解決方法を自ら考え、実行に移す。この

授業を終えた時、学生には、まちに対する愛着と大学の授業では学べない問題解決能力を身に付けることができると考えています。

具体的には、エンドユーザーコンピュータの基本的なスキルや、コンテンツの制作・運用に関する技術を学びつつ、現場での調整能力やコミュニケーション能力を習得し「地域コミュニケーションサイト

「給湯室から出火」の想定のもとに、通報や避難訓練を行ったあと、消防署員から出火の原因や対応方法、消火手順などを聞いた上で、水消火器による消火訓練を実施、参加者はいざという時の備えを学びました。

初の健康フェスティバル開催

台風一過の秋晴れにさわやかな汗流す

志津南老人クラブ連合会は 公園で第二回健康フェスティバルを10月14日(木)午前、若草中央

志津南老人クラブ連



玉入れに夢中 (若草中央公園)

同フェスティバルは10月8日に予定されていた草津市老人クラブ連合会の健康フェスティバルが台風22号のため中止

となったことから、地区老人クラブ初の試みとして開催したものです。

当日はすばらしい秋晴れのもとに「ピン転がし」や「ピンたて」「玉入れ」など、草津市老人クラブ連合会と同じ8種目のプログラムでルールを少しゆるやかにして行われました。

競技は参加者35人を2組に分けての団体戦で行われ、全員が全種目に出場するなど元気一杯、会場には楽しそうな歓声が飛び交っていました。

競技が終わったあと、参加者から「楽しかった」「来年もぜひ開催してほしい」の声が出るなど、楽しい秋の一日でした。

南っ子ハロウィン

楽しく仮装コンテスト

今年で3回目となる「わんぱくプラザ南っ子」の「ハロウィン仮装パーティーを楽しもう！」が10月30日(土)、志津南公民館で行われ、仮装した南っ子たち



ハロウィンを楽しむ子ども達

ち35人が実行委員やボランティアの協力を得てハロウィンの一日を楽しみました。10月9日、16日と衣装作りに励んで迎えたこの日、八幡和馬さんの司会で、滋賀県立

大学で英語を教えているカール・ブラウン先生に、ハロウィンの始まりから現在に至るまでの歴史などをユーモアたっぷりに英語を交えて話してもらいました。その後、自分たちで作った思い思いの衣装のコン

テストを行い、それぞれが工夫したポイントなどを審査員にアピールして審査結果を待ちました。

会場内の子どもも大人も全員が投票した結果、「かわいいで賞」「カッコイイで賞」「ステキで賞」「ユニークで賞」「アイデア賞」「審査員特別賞」を選びました。お楽しみの「トリック・オア・トリート」は、あいにくの雨で地域に出て行くことができず、公民館内でかぼちゃのランタンが灯る部屋を回って、お菓子(ボランティアの人たちによる手作りのクッキー&マドレーヌ、キャンディーなど)をほおぼり、みんな大喜びでした。



変形性関節症があります。

関節軟骨の摩擦係数は0.001〜0.005といわれています。

これは氷面をスケートで滑るとき摩擦係数0.03よりも数十倍滑りやすいことを示しています。この軟骨が摩擦して骨同士が削り合うよう

骨粗鬆症に よる骨折に次いで高齢者の生活をつらくする整形外科の疾患として、

骨粗鬆症になっ てくるので、歩いたり、立つ たり座ったりに痛みを伴うようになっ てきます。

寝たきりにならないために⑦

つらい変形性膝関節症

大腿四頭筋の鍛錬で予防を

日本人の変形性膝関節症の方の多

くはO脚に変形し、膝の内側が摩擦 しています。これに対し、膝の外側

以前は患者さん一人ひとりにオー

ダーメイドの足底板を作っていました。が、去年の日本整形外科学会で、

保存治療では生活が困難なほど摩 耗してしまった場合の最終手段とし て、人工関節全置換術という手術法

近年は人工材料の進歩もあり、大半 の手術例で30年以上の耐久性があり、

正座が可能な方もいます。 いつでも誰でもお金をかけずに予 防・治療ができる方法として、大腿

宮原健一郎

こよみ

- 11月20日
 - ☆親子ふれあい英語講座
 - 午前10時～11時30分
 - 志津南公民館
- 11月20日・12月4日
 - ☆高齢者健康ウォーキング
 - 午前8時45分
 - 中央公園に集合
 - 詳細は若寿会員へ
- 11月23日
 - ☆地区ソフトボール・グラウンドゴルフ大会
 - 午前8時30分
 - 中央公園集合
 - 詳細は各町体育部長へ
- 11月27日
 - ☆紳士・淑女の井戸端会議
 - 午前9時30分
 - 志津南公民館
 - ☆わんぱくプラザ南つ子
 - 下水道科学館（大阪）
 - 午前8時15分公民館集合
 - 詳細は志津南公民館へ
- 11月28日
 - ☆秋の一斉清掃
 - 時間・場所：各町で設定
 - 詳細は各福利環境部長へ
- 11月30日
 - ☆子育て講座
 - 「ストレスってなに？」
 - 午前10時～12時
 - まちづくりセンター
 - 詳細は同センターへ

舞踊サークル「和踊会」

活発に発表会や交流会



端唄、民謡舞踊、新舞踊など踊りを介して地域住

和踊会は志津南公民館の自主教室として、古典、

サークル
はりきっています

民との交流、親睦を図ることを目的に活動しております。
健康と趣味を兼ねたこのサークルの活動ぶりをぜひ一度見学にお越し下さい。
現在、会員は9人ですが、サークルでは一人でも多くのおみなさんと一緒に活動していきたいと願い会員を募っています。

一度練習をご覧になっていただきたいと思ひます。
サークルは草津文芸会館での発表会や他地域との交流会など幅広く活動しています。
志津南ふれあい夏まつりでは、毎回、日頃の練習成果を地域のおみなさん方に披露させていただいております。
練習日は毎月第1、第3水曜日の午前11時から志津南公民館の和室で行っています。

【連絡先】石川和子（若草5丁目）
電話564の7528

公民館だより

パソコン講習に人気

志津南公民館は10月25日、インターネットとメールの講習会を開催しました。

従来の文書作成を中心とした講習ではなく、情報・通信ツールとしてのパソコンの魅力を紹介する講習で、インターネット編では、目的のホームページに到達するための検索や登録方法を学び、メール編ではメールの



好評のパソコン講習

送受信の手順を学んでもらいました。

日頃からインターネットやメールを利用している受講者も、新しい操作を習得したようでした。

今年度「史跡探訪」終了

5月12日から始まった公民館定期講座の「史跡探訪」が10月13日の第4回で全日程を終了しました。

今年度は草津市だけでなく、近隣の栗東市や野洲市の史跡も訪れ、湖南地域の歴史に触れまし

た。市教委文化財保護課の協力をいただき、資料、解説ともに大変好評でした。来年度も史跡を訪れ、草津市をはじめ滋賀県の歴史にふれていきたいと思っております。



史跡の説明を聞く参加者

みんなのた場

新潟地震の被災者の方にお見舞い申し上げます。
9月には滋賀県でも震度4の地震がありました。将来、起こるかも知れない東南海地震

についてもいろいろなことが言われています。

新潟地震に思う

そこでわ

が家の地震の対策を考えてみますと、非常持ち出しや家具の転倒防止は一応できているつもりになっていました。

しかし、例えば食器棚やサイドボードのようにガラ

スの屏が付いた家具は、見映えが悪くなるということもあり、何の対策もできていません。

新潟では多くの方がガラスの破片で怪我をされたと聞きます。

そう思っ見て見回すと家中は危険がいっぱいです。

阪神の震災からちょうど10年経とうとしていますが、今度の新潟の教訓を生かすためにも、もう一度わが家の地震対策を見直し、家の中の危険を少しでも減らそうと

考えているところです。

(7丁目住人)